

# 令和2年度事業報告

特定非営利活動法人 葉山まちづくり協会

## 1. 業務実績概要

令和2年度は、NPO法人として18年目、指定特定非営利活動法人として5年目となり、初めての更新の年であった。更新書類作成の過程でNPO法人としてのあり方について多くを学ぶことができたことは、貴重な収穫だったと考えている。

活動基本方針としては、例年どおり1、まちづくり活動の拠点運営2、まちづくり活動の支援として、葉山町からの「葉山町協働推進事業委託」を受け事業を行った。例年であれば、これに加えて自主企画事業も実施するところであるが、コロナ禍のため、ほとんどの事業が開催できなかったことは、極めて残念である。

まちづくり館開館期間には、国や県、町のコロナウィルス感染防止対策の基準に従った指針と対策を策定し、ホームページに掲載して周知に努めた。イベント実施時にも同様に対策を行った。

令和2年度から有償理事の制度を取り入れ、主に①まちづくり館と事務局の環境改善、②会計業務の改革に取り組んだ

## 2. 事業内容

(無印：葉山町からの受託事業 ○印：自主企画事業他)

当協会の目的達成のため、次の事業を行なった。

1、まちづくり活動の拠点運営
2、まちづくり活動の支援 1) まちづくり活動への総合的支援 2) 地域資源情報の発掘と発信

### 1. まちづくり活動の拠点運営

新型コロナウイルス感染予防対策による「緊急事態宣言」発令中、来館者が訪れなかった期間を利用して、館内のリニューアルに取り組んだ。

広く町民にまちづくり館をご利用いただけるように、館内案内パンフレットを3,500部制作し、町内のカフェなど50店舗ほどに配架した。また役場町民課に600部預けて転入者に配っていただいている。

館内には一目でわかるような表示を掲示し、今までの表記もよりわかりやすいものに一新した。ゆったり落ち着いて滞在していただけるように窓際にカウンターを設置し、カフェテーブルを増やしてのんびりお茶を飲めるスペースを作った。

ひとかごりサイクルコーナーも、コンパクトなスペースに収めたため利用しやすくなった。せっかく居心地よくリニューアルしたスペースだが、感染予防対策で利用できない

期間もあった。

登録団体には、感染予防につとめながら(ソーシャルディスタンスを確保する、アクリル板設置、使用テーブルの消毒等)打ち合せ等に利用してもらうように、それぞれのニーズに合わせ、テーブル、椅子等の配置をアレンジし、感染予防対策中も必要な作業ができるよう優先的にテーブルを利用していただいた。

閲覧コーナーを充実させ、プチライブラリー等を利用しやすく整備した。また事務局内や倉庫の整理整頓を行い、動きやすいワークスペースと環境を確保した。

#### ア 「葉山まちづくり館」の管理及び運営

- ・内容：住民が自発的に行うまちづくり活動を支援するための拠点として作業スペースやパソコンをはじめ、様々な事務機器の提供、登録団体及び協会の刊行物の頒布、各種情報の提供で活動に資する
- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館（葉山町立図書館2階）
- ・従業者人数：6名
- ・対象者：葉山町民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・決算額：7,430,854円

#### イ 交流の場の充実

- ・内容：葉山まちづくり館内に談話テーブルを設置し、地域の人々が気軽に集まってお茶を飲みながら交流する場を提供することで、まちづくり活動に資する
- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館（葉山町立図書館2階）
- ・従業者人数：6名
- ・対象者：葉山町民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・来館者数：年間2494人　一日の平均来館者数8.4人/日
- ・決算額：1のアに含まれる

#### ウ 勉強会の開催

- ・内容：コロナ禍でも人と接触せずにオンラインで会議を行える「Zoom」の講習会を3回行った。参加者が自分の機材を持ち込み、上谷氏よりZoomアプリのダウンロードから丁寧に教えていただいた
- ・日時：①8月19日　②10月21日　③11月18日　・講師：上谷達也氏
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・対象者：登録団体会員　協会関係者
- ・従業者人数：2名
- ・参加者：①8名　②5名　③3名
- ・決算額：0円

#### エ 「きらく座」の企画・運営

- ・内容：多様なゲストの活動や体験に学び、葉山を見直す新たな視点を持つ機会とする。「きらく座便り」を発行。
- ※新型コロナ感染予防対策のため、今年度は1回だけの開催になった

- ・日時：12月11日（金）
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・講師：有田保彰氏
- ・テーマ：「植物はエライ！」植物の偉大さ、植物ウォッチングを通じた里山の楽しみ方等を紹介
- ・対象者：協会関係者、一般市民
- ・参加者：8名
- ・従業者人員：2名
- ・決算額：1,000円

○オ 各種相談への対応

- ・内容：個人や団体の幅広い分野のまちづくり活動及びその他公益活動に関する相談への対応

情報収集・取材申し込み 14件

事業協力依頼・視察 6件

刊行物・備品使用 4件

その他

郵送、持ち込みによるイベントや講座チラシの配架、ポスター掲示依頼：約20件/月

散策に関する問い合わせ：約5件/月

登録団体依頼看板(大型プリンター使用)ポスター作成など

- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・従業者人数：5名 その他必要に応じて詳しい団体や会員が対応
- ・対象者：一般市民
- ・決算額：0円

○カ 登録団体等の刊行物委託販売

- ・内容：

葉山の山歩きコース：葉山・山楽会

郷土誌葉山：葉山郷土史研究会

葉山の別荘時代：NPO法人葉山環境文化デザイン集団

葉山の景観特性：景観まちづくり研究会

を委託販売している。

- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・従業者人数：4名
- ・対象者：登録団体の会員及び一般市民
- ・決算額：1のキに含まれる

○キ 刊行物作成・販売（ネットショップを含む）

- ・内容：葉山の風景を描いた絵葉書の作成・頒布、協会NPO創立10周年記念誌頒布。IT環境の変化に伴いホームページにネットショップを開設

- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・従業者人員：4名
- ・対象者：葉山町民、葉山まちづくり館来館者
- ・決算額：139,583円

○ク 登録団体の活動及び協会事業記録集作成

- ・内容：平成31(令和1)年度の登録団体の活動と協会の運営・事業内容を一冊の記録集としてまとめ、町民に公開することによって理解・活用を増進
- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・従業者人数：4名
- ・対象者：一般市民及びまちづくり活動に興味の在る人
- ・決算額：0円

○ケ コピー機の運用

- ・内容：まちづくり活動を行う団体や町民にコピーを安価に提供、必要に応じた技術面でのサポートを通して活動を支援。令和2年12月に新機種を導入、二色刷り印刷が可能になり、一部料金を変更した
- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・従業者人員：5名
- ・対象者：まちづくり活動を行う団体や町民及び一般市民
- ・決算額：241,978円

○コ まちづくり館・協会案内パンフレット

- ・内容：協会運営に必要な協会・登録団体の活動紹介、葉山まちづくり館の利用案内、協会会員・登録団体の募集等のリーフレット作成
- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・従業者人数：4名
- ・対象者：葉山町民、葉山まちづくり館来館者
- ・決算額：4,910円

2. まちづくり活動の支援

1) まちづくり活動の総合的支援

登録団体が抱える問題や課題等を共有し、一緒に解決していくためのヒアリングを行った。今後も継続することで気持ちの通い合える関係性を構築していけるよう努力し、さらに支援できる具体的な方法を検討していく。

○サ「第20回まち fes 葉山（旧名葉山まちづくり展）」関連イベント開催

- ・内容：コロナ禍で例年通りの「まち fes 葉山」は開催できなかったが、オンラインにて葉山芸術祭との共催でLAF（ローカル・アクション・フォーラム）を実施した

- ・日時：2020年9月12日（土）
- ・講師：脇 雅昭氏
- ・テーマ：地域活動を成功に導く秘訣は？
- ・参加者：38名
- ・参加費：無料
- ・対象者：協会関係者、協会会員、登録団体会員、他まちづくり活動に関心のある人
- ・決算額：0円

○シ 第20回まち fes 葉山（旧名葉山まちづくり展）支援  
新型コロナウイルス感染症対策のため未執行

○ス 登録団体の活動支援

- ・内容：登録団体の活動の支援や、団体相互の連携の手助けをして活動の効果を高める。令和2年度のサポート費を申請した登録団体にヒアリングを実施し、話し合いを行って具体的に必要なものを購入するためのサポート費を交付した。  
その他、法人格を持たない登録団体への町からの委託作業（町保有古文書等整理作業）の支払い窓口として機能した
- ・日時：通年、登録団体のヒアリング実施期間は7月～9月
- ・場所：葉山まちづくり館、団体の活動拠点
- ・従業者人数：5名
- ・対象者：登録団体
- ・決算額：264,200円＋古文書整理作業240,000円

○セ 交流会の企画・運営と団体相互の連携強化  
新型コロナウイルス感染症対策のため未実施

○ソ 「はやま地域活動ガイドブック」作成

- ・内容：葉山社会福祉協議会、教育委員会、協会の三者で連携し、市民活動のガイドブックを作成。転入者への配付
- ・日時：年 回検討会
- ・場所：葉山社会福祉協議会会議室、葉山まちづくり館
- ・従業者人数：1名
- ・対象者：葉山の中で地域活動に参加したい、または活動を始めたいと、考えている人
- ・決算額：16,125円

○タ 学校教育への協力  
新型コロナウイルス感染症対策のため未実施

○チ 寄付金・募金活動の推進  
新型コロナウイルス感染症対策のため未実施

○ツ 会員増加の推進  
・内容：協会運営の充実をめざした会員増加と仕組みづくり

- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館ほか
- ・従業者人数：5名
- ・対象者：まちづくり活動を行う団体や町民及び一般市民
- ・決算額：0円

## 2) 地域資源情報の発掘と発信

### ○テ ホームページの維持管理・運営

- ・内容：ホームページの写真を効果的に使うことで葉山の魅力を前面に出し、より身近でわかりやすくし、登録団体をはじめ町民の皆様にとって役に立つ情報発信へと改善を重ね、地域資源情報の開示の仕方、登録団体が申請できるような助成金の案内を新たに加え、日々地道な維持・運営を行っている
- ・日時：通年
- ・場所：葉山まちづくり館ほか
- ・従業者人数：2名
- ・対象者：一般市民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・決算額：233,273円

### ○ト 葉山まちづくり館ギャラリー展示

- ・内容：展示面の壁全面を古民家解体などで出る戸板の古材を使ってリニューアルし、チュラル感溢れる味のある空間となった。  
葉山の自然や歴史、文化に関わる様々な情報を発信している「まちづくり館ギャラリー」だが、今年度は新型コロナ感染予防対策による緊急事態宣言があり、3回の開催となった。貸しギャラリーについても認知度もあがり利用者が増え、内容的にも質の高いものになっているが、やはり今年度の開催は難しかった。
- ・日時：
  - 7月～8/15 「HAYAMAsunset 展」
  - 9/1～10/25 葉山の名誉町民シリーズ「味の素」  
～味の素2代目3代目鈴木三郎助と彼らを生み出し、支えた“元”とは～
  - 10/27～3/31 浦賀奉行所300年！葉山の浦賀道に行く
- ・場所：葉山まちづくり館ほか
- ・従業者人数：3名
- ・対象者：葉山町民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・決算額：3,678円

### ○ナ 葉山ウォーク開催

- ・内容：葉山の町をグループに分かれて案内人に従って歩き、町の自然や歴史・人々の生活の様子を理解し、よりよいまちづくりへの関心を醸成。
- ・日時：12月6日
- ・内容：葉山の浦賀道を歩く
- ・コース：1班 鑑摺バス停—新善光寺—大昌寺 解散

2 班 鑑摺バス停—新善光寺—大昌寺—大楠山登山口 解散

- ・従業者人数：4名
- ・対象者：一般市民、葉山町民
- ・参加人数：18名
- ・決算額：6,296円

○ニ 「散策マップ」「写真絵ハガキ」企画

- ・内容：葉山地域資源情報の整備の一環。コースの変更箇所の更新や新コースの作成。写真絵ハガキは全国に発信することで町のPRも担う
- ・日時：随時
- ・場所：葉山まちづくり館
- ・従業者人数：4名
- ・対象者：葉山町民及び葉山を歩きたい人
- ・決算額：0円

○ヌ 葉山ガイド企画

新型コロナウイルス感染症対策のため未実施

3. その他この法人の目的達成に必要な事業  
記載なし

### 3. 運営報告

事業推進のための基本方針である2本柱をもとに、運営方針、事業計画を作成し、5人の理事を中心に各事業の推進に取り組んだ。昨年度から顧問制度を導入し、3人の顧問を設け、理事会への出席を呼びかけ、第三者の立場で協会運営についてのご意見をいただけるようにした。

まちづくり協会の業務を遂行してゆくために、毎月定例会および理事会を行い、より良い拠点運営のためであったり、また登録団体や町民の皆様へのより良いサービス提供のために様々な新しいアイデアを出し合い、検討を重ねたり、その時々の問題解決を図っている。同時に総会への付議事項を検討し、予算執行状況、並びに事業計画の進捗状況の確認を行っている。

理事会の翌々日には、決議事項について速やかに事務対応ができるよう事務局会議を開き、理事会の意向に沿った業務の推進を心がけた。その他、会員・登録団体に必要な情報が的確に届くように「館だより」の配信を継続した。

年2回行っていた「交流会」は、新型コロナ感染予防のため、今年度は中止した

(1) 総会：通常総会 令和2年6月23日(日) 書面議決総会

第1号議案 平成31・令和1年度事業報告ならびに収支決算報告承認の件

第2号議案 令和2年度事業計画案ならびに収支予算案承認の件

第3号議案 常勤役員の報酬支払の件

第4号議案 役員選任の件

正会員：22名中 出席者21名、委任状1名

(2) 理事会：基本的に毎月第3水曜日に開催（今年度は以下の日に実施）

令和3年4月21日、5月19日、6月23日、7月21日、8月18日、9月15日、  
10月20日、11月17日、12月15日、令和3年1月19日、2月16日、3月16日



